

毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行

# 縣報

第百十四號

明治三十五年八月九日

## 和歌山縣

○公文

○和歌山縣令第百二十號

炭疽發生ニ付左記ノ區域ヲ豫防線トシ牛馬羊豚ノ出入往來ヲ停止ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十五年八月六日

和歌山縣知事 椿 嘉一 郎

一海草郡神嶋村通稱北嶋村

東 奥田藤之助地通リ以西

西 藤齊得忍地リ以東

南 正願寺門前小路以北

北 廻川太助地通リ以南



○和歌山縣告示第二百三十三號

左記ノ者本日頭書ノ番號ヲ以テ和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

明治三十五年八月五日

和歌山縣知事 椿 基一郎

海草郡和佐村大字和佐中三百二十二番地

和歌山縣平民

大 星 菰 代

明治十年九月生

海草郡興村大字東畑三百十五番地

和歌山縣平民

森 本 ヲ

明治十四年三月生

伊都郡學文路村大字南馬場七百九十七番地

和歌山縣平民

坂 本 ト

明治六年二月生

日高郡由良村大字里百七十五番地

和歌山縣平民

湯 川 ス

第五三六號

縣報第百十四號

明治三十五年八月九日

第三種郵便物認可 二

第五三五號

第五三四號

安政元年七月生

西牟婁郡長野村大字上長瀬二千七十三番地

和歌山縣平民

那 須 ヲ

明治三年十月生

和歌山市雜賀屋町三十一番地

和歌山縣士族

水 島 ヲ

明治元年四月生

第五三八號

○和歌山縣告示第二百三十四號

右之者今般東牟婁郡新宮町四百五番地へ轉住開業ノ故ヲ以テ名簿訂正出願ニ付本日和歌山縣產婆名簿ノ登錄ヲ訂正セリ

明治三十五年八月五日

和歌山縣知事 椿 基一郎

○和歌山縣告示第二百三十五號

虎拉列病豫防ノ爲メ明治三十五年六月本縣告示第百六十五號熊本縣ノ次ニ大坂府兵庫縣岡山縣大分縣ヲ追加シ本月六日ヨリ船舶檢疫ヲ施行ス

明治三十五年八月五日

和歌山縣知事 椿 義一 郎

○和歌山縣告示第二百三十六號

明治三十五年度和歌山縣歲入歲出追加豫算左ノ通定

明治三十五年八月六日

和歌山縣知事 椿 義一 郎

明治三十五年度和歌山縣歲入歲出追加豫算

歲入

經常部

第九款 雜 收入 金貳百九拾參圓八拾壹錢

但 那市收入

第一項 請願巡查費納付金 金貳百九拾參圓八拾壹錢

歲出

經常部

第一款 警 察 費 金貳百九拾參圓八拾壹錢

第一項 俸給及諸給 金貳百四拾七圓貳拾錢

第二項 副 費 金四拾六圓六拾壹錢

○町村助役ノ異動

那賀郡池田村助役 島 田 英 三

明治三十五年八月五日認可

縣 昭 第百十四號

明治三十五年八月九日

第三種郵便物認可

三

○辭 令

和歌山縣伊都郡書記 小 島 常 一 郎

依願免本官

八月五日

松 原 佐 太 郎

任和歌山縣日高郡書記

給月俸拾圓

八月六日

○觀 測

八月四日ヨリ三日間當地氣象概況昨年本年比較表

觀 測 目	八 月 四 日		八 月 五 日		八 月 三 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七六一耗二	七五八耗一	七六〇耗二	七五九耗五	七五八耗七	七五八耗〇
平均溫度	二七度二	二二度九	二七度四	二二度三	二九度〇	二四度六
最高溫度	三〇度七	二五度〇	三二度〇	二五度七	三四度八	二九度一
最低溫度	一二度三	一八度九	二三度四	一九度八	二三度九	二〇度三
最多風向	南 西	西	南 西	北 東	北 西	北
平均風力	三米	二米五	二米六	三米〇	二米五	二米二

